

貸 借 対 照 表

(2023年12月31日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	千円	(負債の部)	千円
流動資産	1,228,594	流動負債	576,257
現金及び預金	871,234	未払金	164,447
未収入金	357,294	未払費用	45,779
その他	65	未払法人税	852
		未払消費税	1,391
		預り金	84,592
		賞与引当金	279,192
		固定負債	628,137
		退職給付引当金	628,137
		負債合計	1,204,394
		(純資産の部)	
		株主資本	24,199
		資本金	10,000
		利益剰余金	14,199
		その他利益剰余金	14,199
		繰越利益剰余金	14,199
		純資産合計	24,199
資産合計	1,228,594	負債・純資産合計	1,228,594

個 別 注 記 表

【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

1. 収益及び費用の計上基準

当社は、楽天カード株式会社との業務委託契約に基づき、楽天カードの業務状況のモニタリングについて受託しています。当該委託料は、モニタリングサービス提供完了時点において履行義務が充足されると判断し、収益を計上しています。

2. 引当金の計上基準

賞 与 引 当 金…………… 従業員の賞与に充てるため、支給見込額のうち当事業年度の負担すべき金額を計上しております。

退 職 給 付 引 当 金…………… 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっています。数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（5年）による定額法により按分した額を発生翌事業年度から費用処理しています。

3. グループ通算制度の適用について

当社は、当事業年度から、グループ通算制度を適用しています。

また、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」（実務対応報告 42 号 2021 年 8 月 12 日）に従って、法人税及び地方税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理並びに開示を行っております。

【当期純損益金額】

当期純利益 1,322 千円